



笑顔とともに新学期 Start!

4月9日、校庭の寒山桜が見事に花を咲かせる中、令和8年度第1学期始業式が行われました。春の心地よい風とともに、新しい学年が始まります。皆さんには後輩ができ、自分が見本となる立場になります。少し照れくささを感じる人もいるかもしれませんが、その新しい役割を前向きに楽しんでほしいと思います。

昨年度の修了式では「なりたい自分」について話しました。春休みの間に、一年後どんな自分でいたいか、思い描く時間はあったでしょうか。努力を重ねる自分でも、仲間と挑戦する自分でも構いません。大切なのは、望遠鏡をのぞくように未来を見つめ、自分の姿を想像してことです。

人は一人だけで成長するのではなく、友だちや先生、家族など多くの人との関わりの中で育っていきます。助けたり助けられたりしながら、たくましく温かい心を育てていってください。

今日から始まる一学期が、皆さんにとって新しい一歩を踏み出す素敵な時間となり、自分の未来を自分の手で形づくっていける一年になりますように。

《校長式辞 より》



堂々とした発表でした

代表生徒 今年度の目標発表

始業式では、児童生徒代表3名が身近な学校生活での小さなステップの目標から将来の夢まで発表しました。

少し遠くの自分の姿を描き、それに近づいていくために何をしていけばいいのか。「なりたい自分」が描けていることがはっきりと伝わる堂々とした発表でした。

■3年生でがんばりたいこと

3年 A.S

わたしが、3年生でがんばりたいことは3つあります。一つ目は、わり算です。りゆうは、2年生でまだならっていないのでできるようになりたいです。二つ目は、なわとびの二重跳びです。わたしは、まだできそうでもできないので、たくさんれんしゅうして、できるようになりたいです。3年生では、習うかん字が多くなるので、もっとかん字をおぼえて、書けるようになりたいです。

さいごに、3年生は、0階の一番年上だから、1、2年生のお手本になりたいです。

■六年生になってがんばりたいこと

6年 K.Y

ぼくが六年生になってがんばりたいことは三つあります。

一つ目は、漢字の学習です。五年生までは画数の多い漢字が特に苦手

でした。でも、五年生のとちゅうから家でも漢字の勉強をするようになり、点数がどんどん上がりました。漢字の読み書きだけでなく、熟語や文章を書く練習も始めて、だんだん得意になってきました。六年生になったら、また画数の多い漢字や難しい漢字が増えると思うので、これまでの勉強方法をけいぞくしていきたいです。

二つ目は、早起きです。今までは母に起こされていましたが、これからは目覚まし時計を使ったり、前の日に早くねたりして自分で起きられるようにしたいです。このように、六年生になったら何事にも自主的に取り組めるようになりたいです。早ね早起きの他にも、ピアノの練習や読書の習慣をつけることなどです。

三つ目は、六年生として低学年のめんどうをちゃんとみることです。五年生の時もたてわり班でリーダーとして活動した期間がありましたが、うまくいかないこともありました。これからはきちんと整理してもらえるように声をかけたり、リーダーとして



手本となる行動を心がけたりしたいです。

これらの三つのことをがんばって、楽しい一年間にしていきたいです。

■三学期の目標

中学部三年 A組 Y.H

皆さんは今年度をどう過ごすか、自分なりの「見通し」を持っていますか。

私にとって今年度は、このパリ日本人学校で過ごす最後の年度であり、自分の進路を決める「受験」を控えた、非常に重要な一年です。正直に言うと、これまでの私は、どこか自分を甘やかしてしまう部分がありました。やるべきことを「後でやればいい」と後回しにしてしまい、やらないで終わってしまうことも少なくありませんでした。

しかし、春休み中にこれまでの自分を振り返り、気付いたことがありました。それは、「見通し」をただの予定で終わらせてはいけない、ということです。

「こうなればいいな」という理想の見通しを、自らの行動によって「確実な現実」に変えていくこと。それが、今の私の大きな目標です。私には叶えたい化粧品開発者になるという目標があります。

そのために、まずこの一学期は、一日一日の積み重ねを大切に、自分に甘えず、目の前のことに誠実に取り組む。その小さな一歩の積み重ねこそが、叶えたい目標に近づくための道だと思っています。

一年後、この学校を卒業する時に「悔いのない学校生活だった」と胸を張って笑えるように、私は今日から、一つひとつの課題に全力で向き合いたいと思います。

皆さんも、自分の中にある「こうなりたい」という見通しを、ただの想像で終わらせないでください。この一学期、自分に向き合い一歩ずつ前にすすんでいきます。

新たな出会い…

新派遣教員 4名の着任

3月には、4名の派遣教員とのお別れがありましたが、本年度新たに4名の派遣教員が着任いたしました。また新たな出会いが生まれました。

■歓迎の言葉

小学部代表 N.H

新しく来られた先生方、ようこそパリ日へいらっしゃいました。先生方に会えるのを楽しみにしていました。これからパリ日の行事を二つしようかいたします。

一つ目はパリ日祭です。パリ日祭とは文化祭のようなもので、発表の部と祭りの部に分かれています。発表



の部では、小学部一年生から中学部までが劇や歌を発表します。どの学年も個性があって面白いです。祭りの部では、焼き鳥やお好み焼きの屋台が出たり、ヨーヨーすくいなどの日本の遊びを楽しんだりすることができます。パリ日の児童生徒だけではなく、たくさんのお客さんが来て盛り上がります。

二つ目はベルサイユ遠足です。小学部全員でベルサイユ宮殿のある庭園に遠足に行きます。たてわり班ごとに分かれて、チェックポイントをまわり、先生方のクイズやゲームに参加します。班ごとに協力してポイントを集めるのが楽しいです。お弁当をみんなですいしょに食べて、その後はたくさん遊びます。広い庭園で、きれいなけしきを見ながら遊ぶことができ、いい思い出になります。

パリ日は、児童生徒がみんな元気で面白いです。先輩方は低学年にやさしく接してくれて、たよれる存在です。パリ日には体育館が二つあり、思いっきり遊ぶこともできます。このようにパリ日は魅力がたくさんあります。

パリ日に来て、分からないことがあればぼくたちに聞いてください。これからいっしょに過ごせることをとても楽しみにしています。これからよろしくお祈りします。

■歓迎の言葉

中学部代表 M.S

新しく来た先生方、ようこそパリ日へ。私たちは、新しい先生方が来るのを楽しみにしていました。今回、僕は中学部の魅力を少しご紹介します。そんな生徒たちに驚かされることがよくあります。また、たくさんのお客さんが来て、どれもみんなが協力して取り組んでいて魅力的です。

1学期には、宿泊学習や運動会、2学期には劇などを行うパリ日祭、3学期には音楽祭など協力して取り組めるものがあります。楽しみにしています。分からないことをたくさん



んあると思いますが、そんな時はぜひ生徒に聞いてみてください。快く助けてくれると思います。

これから一緒に楽しい学校生活をおくっていきましょう。

新入生みんな輝いていました！ 令和8年度第54回入学式挙行

4月10日、駐フランス日本国全権大使鈴木秀生様、本校理事長白石将様をはじめ多くのご来賓、保護者のご臨席のもと、第54回入学式が挙行されました。小学部17名、中学部7名の新入生が、パリ日の仲間入りをしました。

これからの学校生活で、校訓の「明るく・仲よく・たくましく」を心掛け、将来世界に羽ばたくグローバルな人材になる基礎を育てていってください。

■新入生代表の言葉

令和八年度 新入生代表 I.R

暖かな春の訪れとともに、私たちは本日、このパリ日本人学校の中学生となりました。これからの生活に対し、大きな期待に胸を膨らませる一方で、新しい環境への少しの不安と緊張も感じています。

私は小学部での学習や行事などを通してたくさんのことを学びました。例えば、班長や副委員長を務める中で、「事前に計画を立てておく大切さ」や「下級生をまとめ上げることの難しさ」を学びました。小学校生活を送る中で、中学部の先輩方に憧れをいただいた出来事がありました。それは、運動会です。六年生の私は、自分の競技や応援をがんばることだけで精一杯でした。しかし、先輩方は自分達の競技や応援をしっかりとこなした上で、小学部のこともまとめあげながら、運動会を楽しんでおられました。

「すごいな、自分もあんな風になりたい」と心からそう思いました。

今日から私も中学部の仲間入りです。私も先輩方のように、仲間とのつながりを大切にしながら、周囲を思いやれる力を養っていきたいです。

また、学習面では苦手な教科から逃げずに情熱を持って取り組むことを目標に掲げます。座学に励む先



輩方の背中を追い、まずは最初の大きな目標である定期テストで納得のいく結果を出せるよう、日々の努力を積み重ねていきます。

これからは、これまで以上に自分自身で考え、判断し、行動しなければならない場面が増えていくはずです。時には迷うこともあるかと思いますが、先生方、先輩方、そして保護者の皆様、温かいご指導をよろしくお願いたします。

■歓迎の言葉

小学部代表 M.M

新一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。わたしたちは、みなさんの入学を楽しみにしていました。今日はみなさんに知ってほしいパリ日本人学校のいいところを二つしょうかいします。

一つ目は、パリ日祭です。パリ日祭とは、それぞれの学年で劇や音楽を発表します。その後は、友達と遊ぶことができます。発表では、みんなと協力してたくさん練習を積み重ね、本番で「やりきったぞ!」という達成感を得られます。友達との遊びも、さらに仲を深められる時間です。例えば、ヨーヨーつりやシャボン玉など、みんなが笑顔になれる遊びがたくさんあります。

二つ目は、現地校交流です。現地校交流とは、フランス人の小・中学生や高校生のみなさんといっしょに遊んだり、お話ししたりする行事です。フランス人の皆さんとコミュニケーションをとりながら仲を深めることができます。

ほかにパリ日のいいところはたくさんあります。例えば、日本全国や外国から来た友達がたくさんいることです。クラスの友達からおもしろい話を聞いたり話したりできます。他の学年とも遊ぶ機会がたくさんあるので、楽しみにしてください。これからの学校生活を通して、いいところをさがしてみてください。



■歓迎の言葉

中学部代表 U.T

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、みなさんのご入学を楽しみに待ちました。

小学1年生のみなさん、初めての小学校はどうか？パリ日にはたくさんの教室があり、体育の授

業や運動会をやる大きな校庭があります。最初のうちは分からないことも多くて心配になったり、不安になったりすることもあるかもしれません。けれどそんな時は、どんどん、周りにお姉さん、お兄さん、先生に話しかけてください。みなさんが楽しい毎日を過ごせるよう、みなさんでお手伝いします。

中学 1 年生のみなさん、パリ日中学部へようこそ！中学部では、小学部より頻繁で自主性が求められる委員会活動が始まります。定期テストも始まり、急に忙しくなったと感じるかもしれません。しかしその分、大きなやりがいがあります。やり遂げたあとの達成感もあります。学年の枠を超えて協力しあい、一つのものを作り上げていく機会も多いです。中学部で一致団結して取り組んでいきましょう。

勉強や学校生活について悩んだり、不安になったりしたときには先生や先輩、友達を頼ってください。この学校には、みなさんの力になれる人がたくさんいます。私たち在校生はみなさんが安心して学校生活を送れるよう、精一杯支えています。

パリ日では、さまざまな楽しい行事が待っています。これからはじまるパリ日生活を、一緒に楽しみましょう！



4・5月の主な予定

月	日	主な活動
4	9	着任式、始業式
	10	入学式
	15	一斉下校指導
	16	避難訓練
	22	小学部CRT検査
	28	宿泊学習説明会
	29	一年生を迎える会、中3創育模試
5	1	メーデー
	4	全校集会
	8	第2次世界大戦戦勝記念日
	11	内科検診
	13	生き方講演会（柔道家 舟久保遥香様）
	14	昇天祭
	25	キリスト昇天祭
	26	中学部宿泊学習～29 ノルマンディー方面
	31	第1回英検一次試験

